

ご挨拶



本日は、バレエスタジオライズ第24回発表会にご来場いただきまして、まことにありがとうございます。今回の演目はおよそ9年ぶりとなる『眠れる森の美女・全幕』です。

チャイコフスキー三大バレエ、眠れる森の美女はクラシックバレエにおける最も優雅な演目の一つといわれる大作です。

今作の主演はもちろんオーロラ姫なのですが、眠らせることによって強力な呪いからオーロラ姫を救うリラの精は、カラボスと共にストーリーを伝える最も重要な役柄であり、この二役の対比が物語の美しさに華を添えています。

眠れる森の美女全幕に女性ゲストなし、ジュニアクラスにおいては先輩たちが卒業し、一気に世代交代が進み低年齢化している中でのチャレンジは、ある意味無謀とも言える、とても難しいことです。

本来であれば、在籍生徒の成長を待ってから、とのご意見もあろうかと思いますが、それを言い出すと毎回のように同じ演目をやることになってしまいますし、生徒たちも学業との両立の中で、一番楽しく自由に踊れる時間を同じ役だけしか踊らずに卒業、ということにもなりかねません。

役が人を育てる。という信念のもと、思い切ってチャレンジすることにいたしました。

匂いを嗅ぐとその当時のことを鮮明に思い出すというプルースト効果(現象)は、ある研究によると音楽にも当てはまるとされ、昔に聞いたメロディーを聴くと自伝的記憶が鮮明に蘇ることがあるそうです。皆様もご経験をお持ちではないでしょうか。

今作品の終曲、アポテオーズは100年に渡る壮大なストーリーを締めくくるにふさわしい愛と威厳に満ち溢れた素晴らしい楽曲です。

この曲を聴くと、眠れる森の美女に取り組むか否かで悩んでいた10年前に、13年間生活を共にしたトラという名前の愛猫を亡くしたことを思い出します。

トラとの出会いは、ウメという兄妹猫と胎盤がからまった生まれたての状態で、息も絶え絶えに道端で泣いていたところをたまたま通りかかり、どうしても見過ごすことができずに引き取ったことから始まりました。あたりにはカラスが飛び回り、物陰に隠れた母猫(だと思います)の鳴き声が聞こえました。23年前の出来事です。

若さに任せて、時には勢いだけでバレエ教室運営を続けていた頃に出会った2匹には、仕事において、人生において、大切な様々なことを教えてもらいました。

10年前のある日、次の発表会演目を決めなければならなかった時期に、トラは私の仕事に急変し、病院から連絡を受け仕事を切り上げて病室に向かった夫は、集中治療室で飼い主の到着をギリギリまで待ち続けたトラを見て、私に告げずに安楽死の道を選びました。

『大丈夫。眠るだけ。』先生が夫に伝えた一言に救われ、今でも私たちの中に深く刻まれています。

翌日、眠れる森の美女に取り組むことを決めました。それ以来の今回です。

長い眠りから覚めたらまた会えるかもしれない、伝えられなかった感謝を伝えられるかもしれない、終曲・アポテオーズを聴くと、そんな気持ちになったことを昨日のことに思い出します。

今回も素晴らしい男性ゲストの方々がご出演を快諾してくれました。

リハーサルに参加された際には、生徒に愛のこもったご指導、純粹に踊りを楽しむことの大切さを伝えていただきました。この場をお借りして、男性ゲストの皆様にご心より御礼を申し上げます。

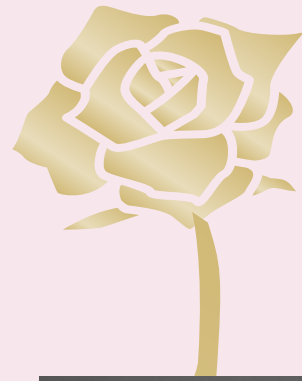
さて、カラボスの邪悪で強力な呪いに負けずに、

皆は幸せになることができるのでしょうか。皆様、ごゆっくりとお楽しみください。

バレエスタジオライズ代表
佐貫 真希子

act **24** PERFORMER

GUEST



堤 淳

A&J Ballet Performing 主催



八幡 顕光

元新国立劇場バレエ団プリンシパル



石山 蓮

新国立劇場バレエ団ファースト・アーティスト



柳元 隆太郎

白鳥バレエソリスト



浅井 永希

東京シティバレエ団

SENIOR



伊東 浩子



大河原 順子



桐井 成子



黒瀬 まり子



小泉 直子



後藤 ゆき



坂本 奈津子



永野 智子



服部 聡子



林 真紀子



宮川 葵



吉田 晃子



若月 玲子



渡谷 博美

JUNIOR



青木 優杏



新井 花弥



上枝 志帆



内田 芽生



大神田 泰生



小池 紗椰



鈴木 琳子



羽田 咲凜



松倉 琉々



丸山 茜



青木 希葵



安東 シャロン



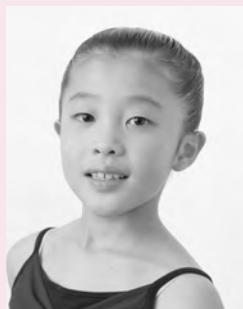
内田 凜



近藤 環奈



那須 沙綾



西村 燈



御手洗 莉子



宮田 青空



和田 あかり



渡部 絢

JUNIOR



高橋 恵麻



松倉 凛々



丸山 栞



安里 音杏



内田 莉子



太田 響貴



近藤 彩萌



齋藤 結葵



竹村 里圭子



田中 尊



田邊 理彩



寺尾 明桜



松井 心美



宮田 芽依



若山 樹



大木 香瑚夏



薦田 優麗亜



高橋 紗良



緑川 日菜



安田 麗奈

JUNIOR



磯崎 早織



大熊 遥



小栗 佳子



勝呂 紗英



妹尾 花



松下 楓菜



吉田 春



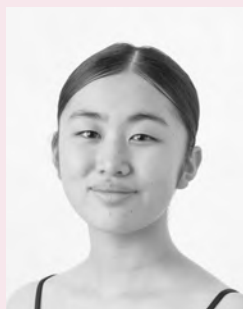
藤田 彩菜



角谷 菜々子



河合 摩乃



平川 直央



磯和 遥



福島 未徠



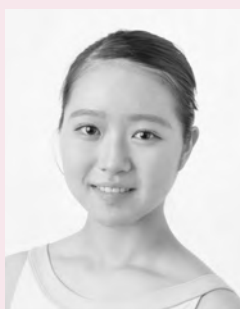
松下 夕夏



宮崎 紗羅



大野 琴音



田中 くらら



加藤 美音



酒井 春



菱沼 さくら

眠れる森の美女



あらすじ

プロローグ

フロロスタン国王夫妻に待ち望んでいた姫君が誕生した。

その名はオーロラ。オーロラ姫の洗礼式に妖精たちが招かれ、それぞれの妖精が、優しさ、元気、鷹揚、美声、勇気といった美質を授ける。

その時、雷鳴と共に現れたのは邪悪な妖精カラボス。

式典長カタラビュットが呼び忘れてしまったカラボスは自分だけが洗礼式に呼ばれなかったことを恨み、オーロラに『姫は若くして糸つむぎの針に刺されて死ぬ』という呪いをかけ消え去る。悲しみに暮れる国王夫妻を前にして、まだ贈り物をしていなかったリラの精は『カラボスの呪いがオーロラ姫にかかる時、私が最後の贈り物を捧げます。カラボスの強力な呪いは消すことはできないけれど、眠らせることによって死を回避できます。そして、いつの日か真実の愛で姫を救う方が現れるでしょう。』と皆に誓う。

1幕

オーロラ姫の16歳の誕生日。

美しく成長した姫の前に一人の老婆が現れバラの花束を差し出す。

オーロラは綺麗な花束を抱え喜びながら踊るうちに、中に仕込まれた糸紡ぎの針で指を刺して倒れてしまう。

老婆は変装したカラボスだったのだ。カラボスは高笑いしながら消えていく。

そこへリラの精が現れ、約束通りに死を眠りに変えた。そして城全体が覆われるほどのイバラに守られ、皆は100年の眠りにつく。

2幕

オーロラ姫と城全体が眠りについてから100年後。

狩場で婦人たちと狩を楽しんでいたデジレ王子だが、どうしても気が乗らない。

皆と離れて、一人物思いにふけるデジレ王子の前にリラの精が現れ、眠りにについているオーロラの幻影を見せる。

オーロラの美しさに心を奪われたデジレ王子はリラの精と共にイバラで覆われた城にたどり着く。

王子がオーロラに口づけをするとカラボスの呪いはとけ、皆は100年の眠りから目覚める。

3幕

オーロラ姫とデジレ王子の結婚式。

二人のために盛大な披露宴が行われている。

宝石の精やおとぎ話の主人公たちが踊りを披露する。

二人は永遠の愛を誓う。

The Sleeping Beauty

眠れる森の美女・全幕

演目表

プロローグ

オーロラ誕生・洗礼の式典



- | | | |
|--------------|----------|------------|
| 1. 序曲 | 6. 優しさの精 | 11. リラの精 |
| 2. 幕開け | 7. 元気の精 | 12. コーダ |
| 3. パドシス アントレ | 8. 鷹揚の精 | 13. カラボス登場 |
| 4. パドシス | 9. 呑気の精 | |
| 5. パドシス アレグロ | 10. 勇気の精 | |

フロロスタン王	堤 淳	乳母	桐井 成子
王妃	菱沼 さくら	優しさの精	角谷 菜々子
リラの精	酒井 春	元気の精	宮崎 紗羅
カラボス	黒瀬まり子	鷹揚の精	田中 くら
カタラビュット	浅井 永希	呑気の精	河合 摩乃
		勇気の精	大野 琴音

カラボスの手下	小泉 直子	坂本 奈津子	林 真紀子	宮川 葵	吉田 晃子	若月 玲子
婦人	伊東 浩子	大河原 順子	後藤 ゆき	永野 智子	服部 聡子	渡谷 博美
リラの精たち	藤田 彩葉	松下 夕夏				

安里 音杏 内田 莉子 太田 響貴 近藤 彩萌 齋藤 結葵 竹村 里圭子 田中 尊
田邊 理彩 寺尾 明桜 松井 心美 宮田 芽依 若山 樹 大木 香瑚夏 薦田 優麗亜
高橋 紗良 緑川 日菜 安田 麗奈 磯崎 早織 大熊 遥 小栗 佳子 勝呂 紗英
妹尾 花 松下 楓茉 吉田 春 平川 直央 磯和 遥 福島 未徠

第一幕

オーロラ16歳の誕生日

- | | | |
|---------------|------------|--------------|
| 1. 編み物をする女性たち | 4. ブライドメイド | 7. カラボスとリラの精 |
| 2. 花のワルツ | 5. オーロラ Va | |
| 3. オーロラ登場 | 6. コーダ | |

オーロラ	加藤 美音
花のワルツ	ジュニアクラス全員
編み物をする女性たち	小泉 直子 坂本 奈津子 林 真紀子 永野 智子 吉田 晃子 若月 玲子
ブライドメイド	大野 琴音 田中くらら 角谷 菜々子 宮崎 紗羅 藤田 彩葉 松下 夕夏 磯和 遥 福島 未徠 平川 直央

第二幕

狩の場・オーロラの幻影

- | | | |
|-------------|--------------|------------|
| 1. アントレ | 5. 婦人の踊り ③ | 9. 情景 |
| 2. 婦人の踊り ① | 6. 情景 | 10. パノラマ |
| 3. デジレ王子 Va | 7. 幻想 | 11. 目覚め～終曲 |
| 4. 婦人の踊り ② | 8. オーロラ幻影 Va | |

デジレ王子	八幡 顕光
オーロラの幻影	河合 摩乃
婦人	シニア全員
リラの精達	ジュニア全員

第三幕

結 婚 式



- | | | |
|-------------------|------------------|----------------|
| 1. 行進曲 | 8. シンデレラと王子 | 15. オーロラと |
| 2. リラの精 Va | 9. ブルーバードとフロリナ王女 | デジレのグラン・パ・ド・ドゥ |
| 3. 宝石アダジオ | 10. ブルーバード Va | 16. 王子 Va |
| 4. 宝石パドトロワ | 11. フロリナ王女 Va | 17. オーロラ Va |
| 5. サファイヤ Va(仮) | 12. コーダ | 18. コーダ |
| 6. ダイヤモンド Va(仮) | 13. 猫 | 19. マズルカ |
| 7. 宝石コーダ | 14. 赤ずきんと狼 | 20. 終曲・アポテオーズ |

リラの精たち

青木 希葵 安東 シャロン 内田 凜 近藤 環奈 那須 沙綾
西村 燈 御手洗 莉子 宮田 青空 和田 あかり 渡部 絢
高橋 恵麻 松倉 凜々 丸山 栞

宝石

金の精

宮崎 紗羅 角谷 菜々子 松下 夕夏

ルビーの精

太田 響貴 近藤 彩萌 寺尾 明桜 大木 香瑚夏 高橋 紗良 緑川 日菜 安田 麗奈

サファイヤの精

吉田 春 磯和 遥 大熊 遥 小栗 佳子 薦田 優麗亜

ダイヤモンドの精

妹尾 花 勝呂 紗英 松下 楓茉 磯崎 早織 福島 未徠 平川 直央

シンデレラ

黒瀬 まり子

フォーチュン王子

柳元 龍太郎

シンデレラ・コールド

シニア全員

ブルーバード

石山 蓮

フロリナ王女

河合 摩乃

猫

白猫

大野 琴音

黒猫

田中くらら

子猫達

安里 音杏 内田 莉子 齋藤 結葵 竹村 里圭子
田中 尊 田邊 理彩 松井 心美 宮田 芽依 若山 樹

赤ずきんと狼

赤ずきん

藤田 彩菜

狼

浅井 永希

小さな赤ずきん

青木 優杏 新井 花弥 上枝 志帆 内田 芽生 大神田 泰生
小池 紗柳 鈴木 琳子 羽田 咲凜 松倉 琉々 丸山 茜



RISE
BALLET STUDIO

総合監督・演出・振付 佐貫 真希子

舞台総合監督 佐藤 淳

舞台監督 渡辺 隆

舞台 岡野 太郎

酒井 伯

齋藤 和哉

吉田 涼人

伊藤 淳

盛田 優

照明 畠中 泰正

音響 高円寺スタジオ・境田 汐音

舞台特効 (有)インパクト・緒方 宏幸

舞台写真 フォトクリエイト

舞台映像撮影 MINORxU

舞台美術 (株)遊カンパニー

衣装協力 アトリエヨシノ

チャコット

衣裳のABT

バレエ衣装 cologne / 大道さやか

舞台写真撮影 渡部 考弘

パンフレット制作・アートワーク ROCKY

シニアクラス講師・振付 山崎 暖菜

Special Thanks

日本青年館 佐々木 計三様 金子様 椎名様

RISE スタッフの皆さん

菊池 みち子先生